

# Q太郎ゲーム～名栗の森で森林学習～

小学校の教育課程に関連させた森林環境学習プログラムのオリエンテーリングです。オリエンテーリング実施後の『森の勉強会』でさらに森林環境学習を深め、教育効果を高めます。



対象	実施時期	定員	所要時間
4年生以上	通年	5～150人	森の勉強会を含め 2時間半～3時間 雨天・時間短縮時：1時間半
可能な活動場所			
所内森のQ太郎ゲームコース			
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品		
筆記用具・時計・水筒・帽子・(マップ・解答用紙:HPより印刷可)	ポスト見本、森の勉強会用オリジナルパネル、またはOHP(オリジナルシート)、マップ		

## ねらい

- ・森林の機能、人と森林のかかわり、森林資源、林業、森林の生態、地形等についてオリエンテーリングを通して学ぶ。
- ・グループでの挑戦を通して仲間との協力や親睦を図る。
- ・施設内の山歩きを通して、体力の増進を図る。

## 実施の流れ(当所職員による説明はありません)

### 導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意(下記「留意点」参照)

### 準備(1グループ 6人程度)

- ① グループに1つずつ時計を持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。(展望台・キャンプ場等)

### 実施

#### 1.集合(15分)

- ・グループに分かれます
- ・地図と解答用紙を各班に1枚ずつ配布します。
- ・ねらい、実施方法、留意点等を伝えます。

## <ルール>

- ・制限時間は2時間。
- ・ポストは地図のQ1～20にあります。
- ・20箇所のポストに問題が書いてあるのでその答えを班で協力して考えます。
- ・どのポストから回ってもいいです。
- ・できるだけ全てのポストを回るようにしましょう。
- ・制限時間内に班の全員がそろってゴールします。

\*雨天時、時間短縮時はQ1～16のみで実施

## 2.グループごとにポストをまわります。(2時間、雨天時・時間短縮時は1時間)

- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・課題は協力して解くようにしましょう。

## 3.集合：森の勉強会(30分～1時間)

- ・オリジナルパネルを使い、答え合わせをかねて森林や環境に関する学習をします。
- ・ふり返しを行います。

班で協力してできたかどうか。感想発表、森林や環境について、学んだことはどんなことかなど。

## 留意点

- ① 森林環境学習が目的のため、できるだけ全部のポストをまわるようにしましょう。時間を競う必要はありません。
- ② グループでまとまって行動しましょう。
- ③ 自然保護のため、木の枝を折ったり葉や実を取ったりしないようにしましょう。
- ④ 危険防止のため、遊歩道以外は通らないようにしましょう。
- ⑤ 下りの急坂は走らないようにしましょう。
- ⑥ 活動範囲を確認しましょう。「(これより先がインターリグのポストはありません)」看板より先に行かない。道路には出ない。
- ⑦ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう。(指導者の配置を説明しておく)
- ⑧ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑨ 危険な動植物(ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲなど)に注意しましょう。
- ⑩ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう(指導者の配置を説明しておく)。
- ⑪ 緊急時等の対応を考えましょう(引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備)。
- ⑫ ポストや看板が倒れていたり、破損していた場合は、事務室に連絡してください。